設計図書

仕様書番号　東立川駐業―２６２０３５号
作成年月日　令和８年　９月１７日
作成責任者　防衛技官　丑田　奈月

地下ピット配管改修工事

東立川駐屯地業務隊

特　記　仕　様　書

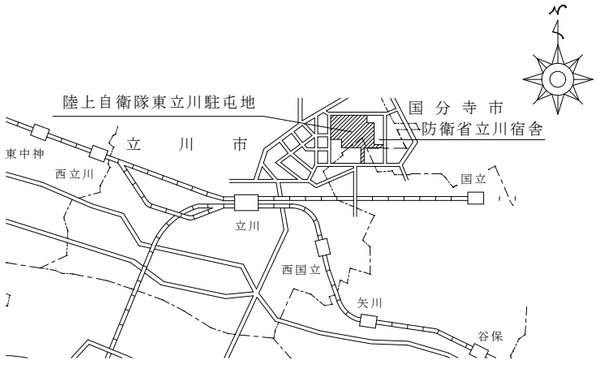
１　件名
　地下ピット配管改修工事

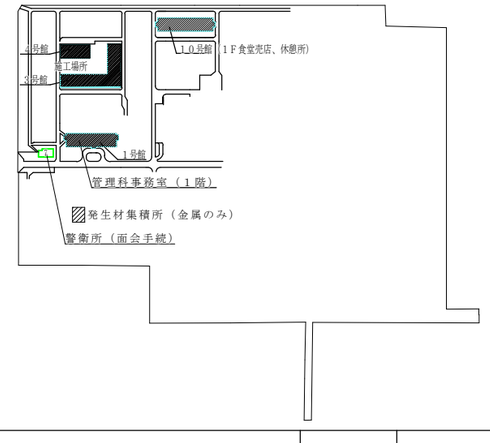
２　場所
　東京都立川市栄町１丁目２－１０　陸上自衛隊東立川駐屯地

３　概要
（1）　便所他地下ピット内配管改修工事　　２箇所
（2）　仮設トイレ設置　　１　式

４　一般共通事項
（1）　適用基準
　本工事は、本仕様書によるほか、以下の基準、その他関係諸法令及び地方条例等に基づき施工する。
ア　公共建築工事標準仕様書　（建築工事編、機械設備工事編、電気設備工事編）　（最新版）
イ　公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編、機械設備工事編、電気設備工事編）　（最新版）
ウ　公共建築設備工事標準図　（建築工事編、機械設備工事編、電気設備工事編）　（最新版）
（2）　疑義
　仕様書と図面に相違又は明示なき場合、若しくは疑義を生じた場合は、監督官と協議を行い、指示に従うこと。
（3）　現場の収まり等に関する協議
　現場の収まり、取り合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合は監督官と協議すること。
（4）　現場管理
　請負者は、現場代理人を指定し工事現場に常駐させること。駐屯地規則及び関係諸規則等を遵守し、工事を行う上で必要かつ適切な措置を行うこと。
（5）　書類手続
　本工事に必要な申請及び提出書類は、官側で示す規格様式により作成し提出すること。
（6）　使用材料
　使用材料はすべて新品とし、本仕様書に記載された製品または同等品以上とすること。
　本仕様書に記載なき事項は、JIS規格によること。
（7）　工事写真
　工事写真は、施工前、施工中、施工後、使用材料、施工後隠ぺい部、その他監督官の指示する箇所を撮影し、工事写真帳に整理の上、監督官へ提出すること。
（8）　電気・水の使用
　本工事に必要な電気・水等は、すべて請負者の負担とすること。
（9）　発生材の処理
　金属屑については、発生材調書を監督官へ提出するとともに監督官の指示する場所へ集積すること。
　その他は、関係法令等に基づき、適切に処理し、マニフェスト等の写しを工期内に提出すること。
（10）その他
　工事実施にあたり、駐屯地内外の施設に損傷等を与えないよう十分注意して作業すること。万が一、損傷等を与えた場合は、速やかに監督官に報告するとともに、請負者の負担において処置すること。
　またピット内での作業時は、酸素計によるモニタリングや機械による換気を実施し安全を確保すること。

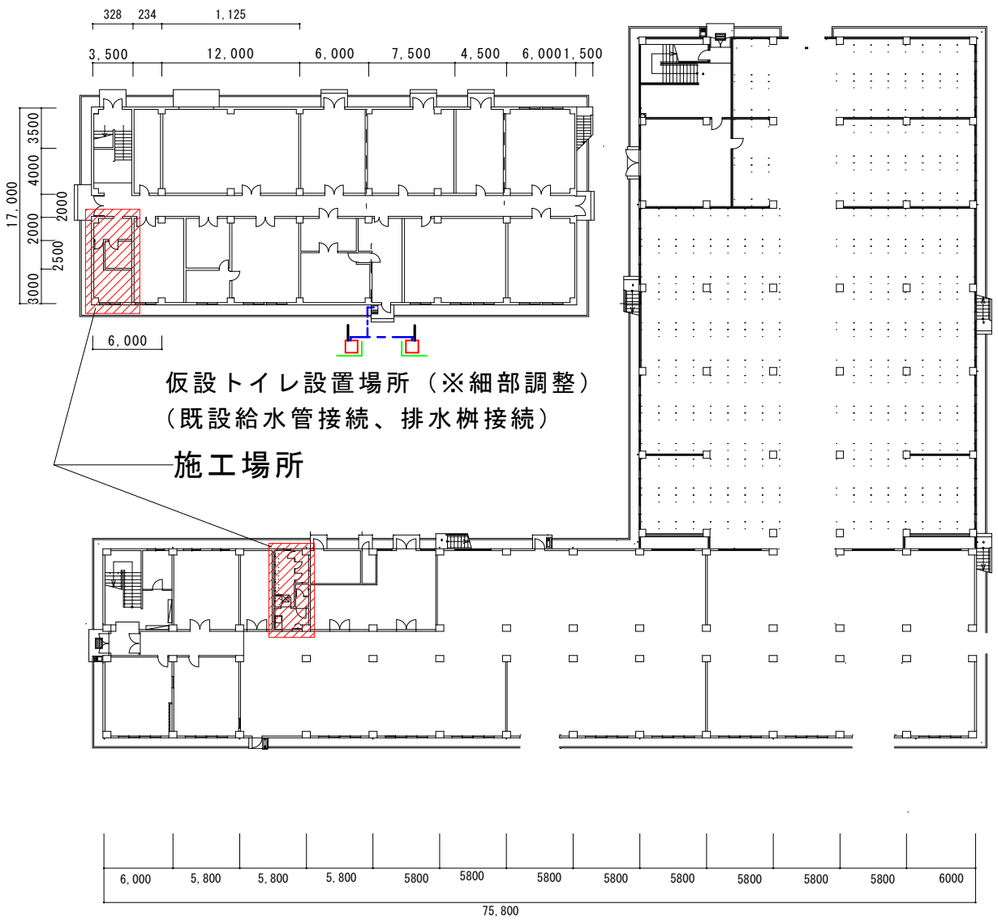
５　特記事項
・施工要領（共通事項）
（1）　仮設工事
　工事期間中は、工事施工範囲外に粉塵が飛散しないよう適切な養生を行うこと。
　工事中及び工事施工後は、施工場所及び資材等搬入で使用した経路の整理整頓後片付けをすること。
（2）　建築工事
　補修する箇所については、既存色を基準とし監督官へ色見本を提示し指示を受ける。
（3）　設備工事
ア　配管の収まり等は既存配置を基準に現場合わせとする。
　本図面の寸法等は参考とし、現場調査を十分に実施した後、監督官の指示を受けるものとする。
イ　工事による断水は最小限に抑え、事前に監督官に調整すること。
ウ　配管施工完了後、監督官立会の下で水圧試験を実施しその結果を写真に収めること。
（4）　その他
ア　工事完成後、検査官の検査を受け、提出書類の合格をもって工事竣工（完了）とする。
イ　本工事の保証期間は検査合格後１年間とする。その間に発生した不具合については、
　請負者の責任により速やかに対処するものとする。
ウ　撤去した給水管については、発生材置場へ搬出する。汚水管については、場外処分とする。
エ　本工事は、断水が生じるため仮設トイレ（快適トイレ手洗器付）を準備するものとする。
オ　快適トイレ（国交省仕様によるものとする）は、簡易水洗式とし既設給水管接続、汚水は既存汚水桝へ接続する。
カ　施工に先立ち、施工場所の石綿含有調査を実施し関係法令を遵守すること。
・施工要領（３号建物・４号建物）
　３号建物については、配管ピット内で給排水管を接続する。鉛管については可能な限り撤去しＶＰ管へ更新する。
　４号建物については、スラブ下端１５ｃｍを基準に接続する。
　新設する６５０角作業用開口部については、図面番号３／５に示す位置を基準に新設し施工後、原状回復とする。
・使用材料（下記規格同等品以上）
　給水管：水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VB）JIS G 3442とする。（呼径20,25,32,40）
　排水・通気管：排水用硬質塩化ビニル管（VP）JIS K 6741とする。（呼径40,50,65,75,100）
　排水鋼管用可とう継手（MDジョイント）：（呼径65A,80A,100Aソケット　その他消耗品含む）
　排水鋼管用可とう継手（MDジョイント）：（呼径100A鋳鉄管接続アダプター　その他消耗品含む）
　排水鉛管塩ビ接続継手（MYジョイント）：（呼径50A、65A、75A）
　保温材グラスウールｔ＝20㎜
　仮設トイレレンタル：快適トイレ洋式便所２台手洗器付（男子×１、女子×１）





件　名	地下ピット配管改修工事	縮　尺	図　示
図面名	特　記　仕　様　書	番　号	１／５
陸上自衛隊東立川駐屯地業務隊管理科		２０２６年９月	

施工場所（配置図）



：施工場所（３号館、４号館１階便所）

：仮設トイレ設置場所

期間：契約日の約１週間後から納期まで

仕様：簡易水洗式（快適トイレ）

数量：手洗器付洋式便所×２（男子×１・女子×１）

：パーテーション　１式

場所：設置場所細部は、給排水担当との調整による

設置：既設給水管接続、既設汚水マンホール接続

数量表

３号館（図面No.4）　撤去

凡例	種別	名称
———	撤去排水管	撤去排水管

排水用鋳鉄管（CIP）：汚水排水管		
管径	数量算出	数量
100A	1.50+2.10+2.60	6.20
排水用鉛管（LP）：汚水排水管		
管径	数量算出	数量
50A	0.65+0.71+0.71+0.71	2.78
75A	0.85+0.95+1.00	2.80
配管用炭素鋼管（SGP）：雑排水管		
管径	数量算出	数量
40A	0.87+0.50	1.37
50A	1.2+0.66+0.30+0.30	2.46
65A	0.40+0.40+3.20	4.00
100A	3.60+3.90	7.50

凡例	種別	名称
———	撤去給水管	ポリエチレン粉体ライニング鋼管

ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PD）：給水管		
管径	数量算出	数量
20A	1.85+1.85+1.60	5.30
25A	0.85+1.40+1.40	3.65
32A	1.85+1.00	2.85
40A	3.26	3.26
配管用保温材（再使用しない）：給水管		
管径	数量算出	数量
－	5.30+3.65+2.85+3.26	15.06

４号館（図面No.5）　撤去

凡例	種別	名称
———	撤去排水管	撤去排水管

排水用鋳鉄管（CIP）：汚水排水管		
管径	数量算出	数量
100A	6.90+6.70	13.60
75A	1.85	1.85
排水用鉛管（LP）：汚水排水管		
管径	数量算出	数量
50A	1.10+1.50	2.60
75A	1.10+1.10+1.35+1.35	4.90
配管用炭素鋼管（SGP）：雑排水管		
管径	数量算出	数量
40A	1.45+0.90+1.20+0.87+1.90+0.90+0.90+1.50+1.70	11.32
50A	1.20+0.80	2.00
65A	0.80+1.60+1.85+0.85+1.25	6.35

凡例	種別	名称
———	撤去給水管	ポリエチレン粉体ライニング鋼管

ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PD）：給水管		
管径	数量算出	数量
20A	1.30+1.00+0.75+0.80+1.25+1.70+0.80+1.40	9.00
25A	1.00+1.00+1.10+0.40+0.50+1.30	5.30
32A	3.50	3.50
40A	0.60+1.40+2.55	4.55
配管用保温材（再使用しない）：給水管		
管径	数量算出	数量
－	9.00+5.30+3.50+4.55	22.35

新設

凡例	種別	名称
———	新設排水管	硬質ポリ塩化ビニル管

硬質ポリ塩化ビニル管（VP）：排水管		
管径	数量算出	数量
40A	0.87+0.50	1.37
50A	2.78+2.46	5.24
65A	0.40+0.40+3.20	4.00
75A	0.85+0.95+1.00	2.80
100A	1.50+2.10+2.60+3.60+3.90	13.70
その他附属品		
－	支持金具・分岐等	1　式

凡例	種別	名称
———	新設給水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管

硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VB）：給水管		
管径	数量算出	数量
20A	1.85+1.85+1.60	5.30
25A	0.85+1.40+1.40	3.65
32A	1.85+1.00	2.85
40A	3.26	3.26
保温材		
20mm	給水用保温材：グラスウールALGC仕上	

新設

凡例	種別	名称
———	新設排水管	硬質ポリ塩化ビニル管

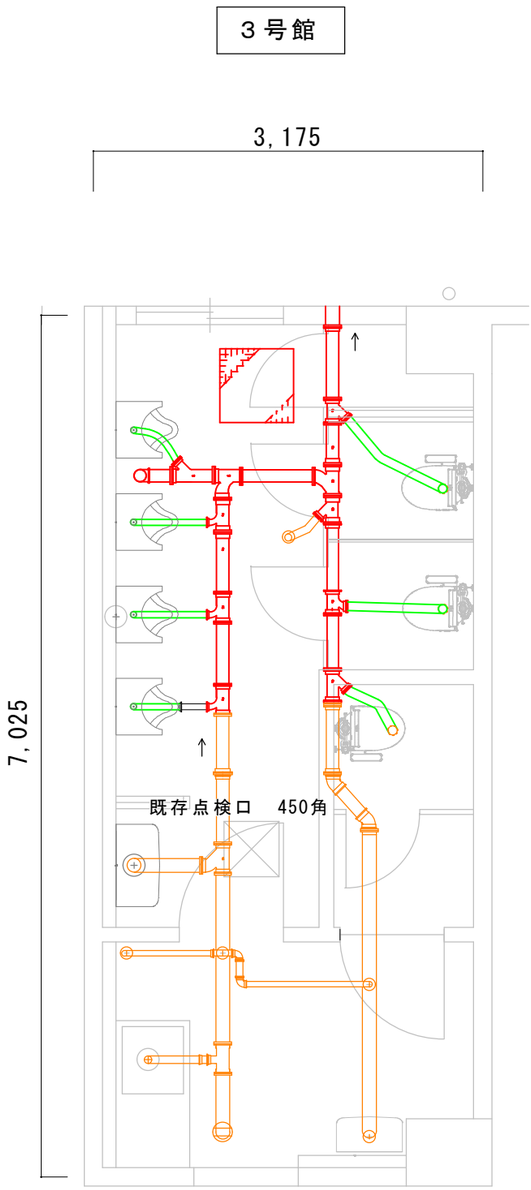
硬質ポリ塩化ビニル管（VP）：排水管		
管径	数量算出	数量
40A	1.45+0.90+1.20+0.87+1.90+0.90+0.90+1.50+1.70	11.32
50A	2.60+2.00	4.60
65A	0.80+1.60+1.85+0.85+1.25	6.35
75A	1.85+4.90	6.75
100A	6.90+6.70	13.60
その他附属品		
－	支持金具・分岐等	1　式

凡例	種別	名称
———	新設給水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管

硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VB）：給水管		
管径	数量算出	数量
20A	1.30+1.00+0.75+0.80+1.25+1.70+0.80+1.40	9.00
25A	1.00+1.00+1.10+0.40+0.50+1.30	5.30
32A	3.50	3.50
40A	0.60+1.40+2.55	4.55
保温材		
20mm	給水用保温材：グラスウールALGC仕上	

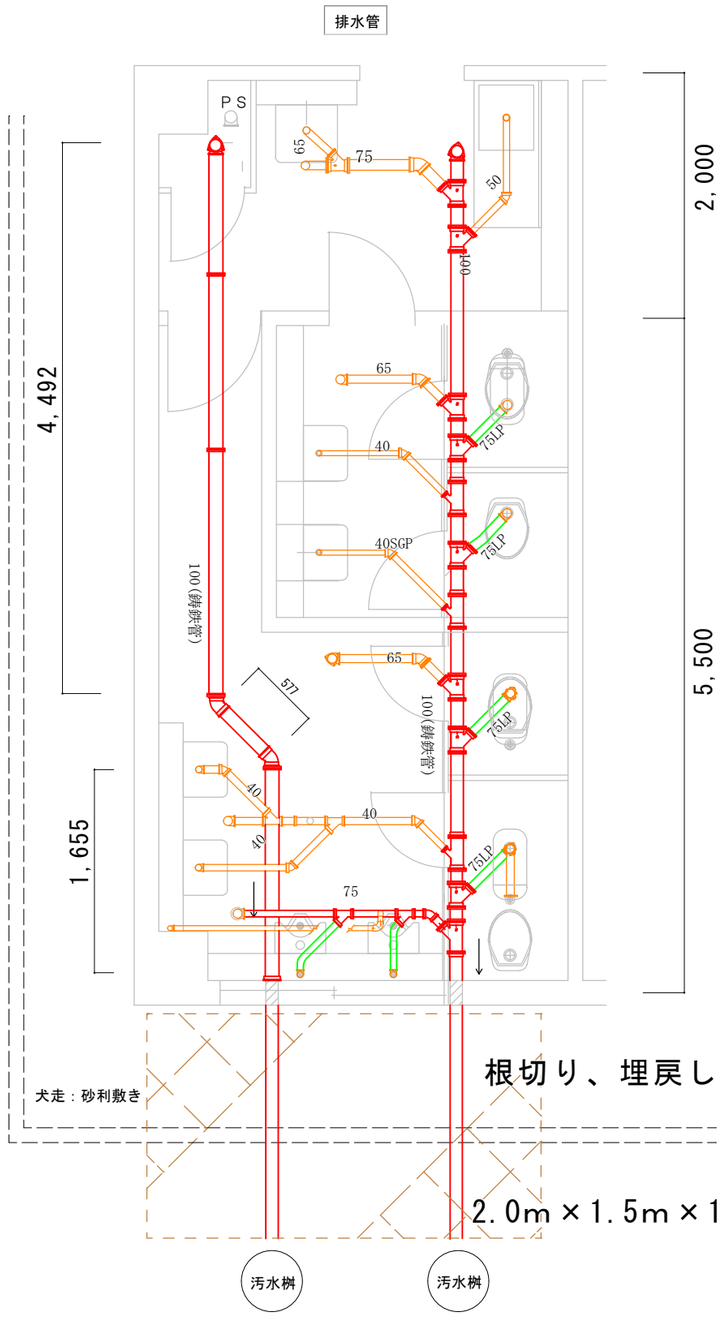
件名	地下ピット配管改修工事	縮尺	図示
図面名	配置図・数量表	番号	２／５
陸上自衛隊東立川駐屯地業務隊管理科		２０２６年９月	

３号館

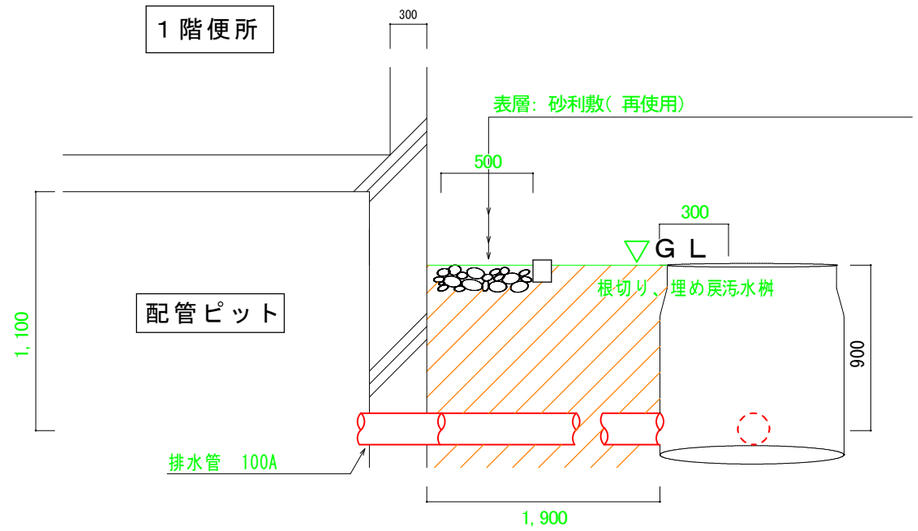


作業用開口新設　650角程度
作業後スラブ補修ｔ＝150㎜
タイル補修50㎜角

４号館



・４号建物外構断面図（1/X）

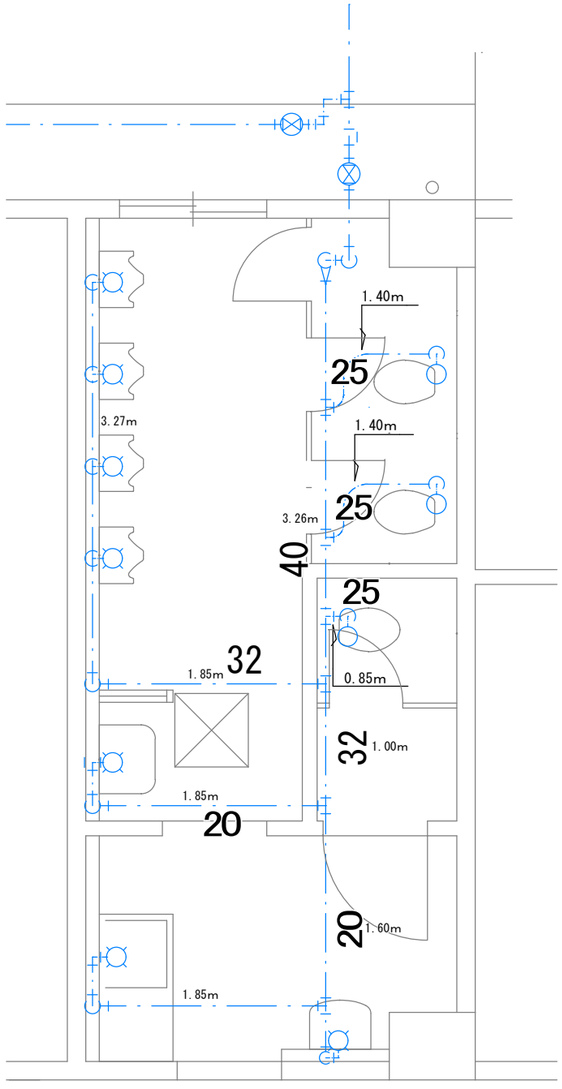


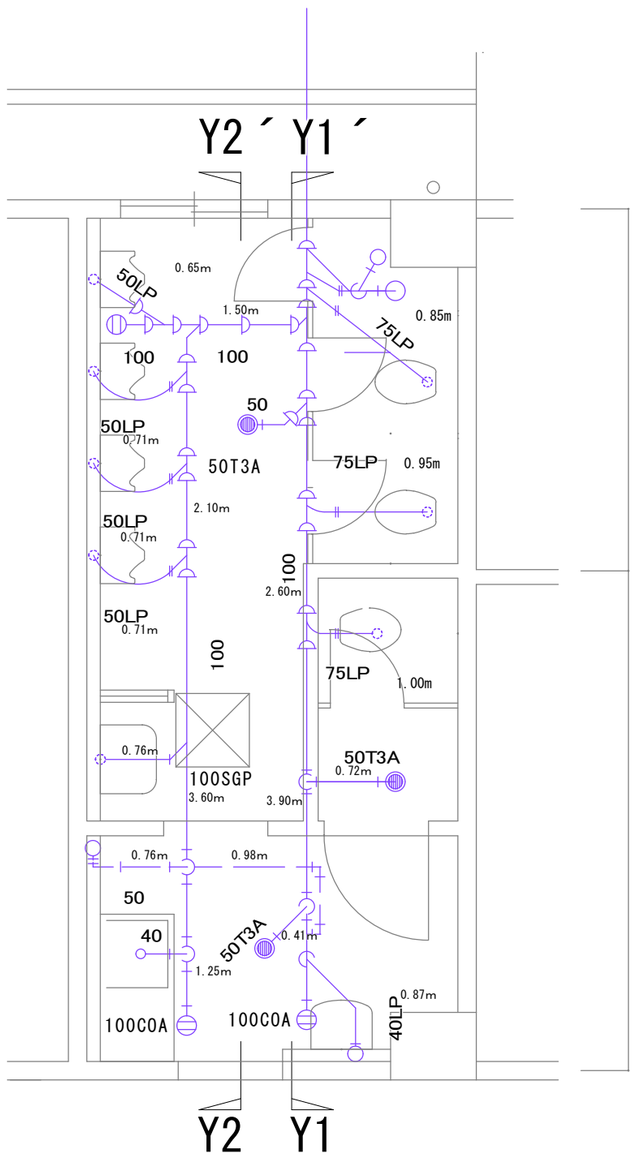
凡例：

- 改修対象配管：呼径図示
- ：鋼管
- ：鋳鉄管
- ：鉛管
- ：汚水桝
- ：土木施工範囲（芝生復旧）

件　　名	地下ピット配管改修工事	縮　　尺	１／５０
図 面 名	平面図・断面図	番　　号	３／５
陸上自衛隊東立川駐屯地業務隊管理科		２０２６年９月	

３号建物：施工標準図（撤去・新設）





2,950

4,075

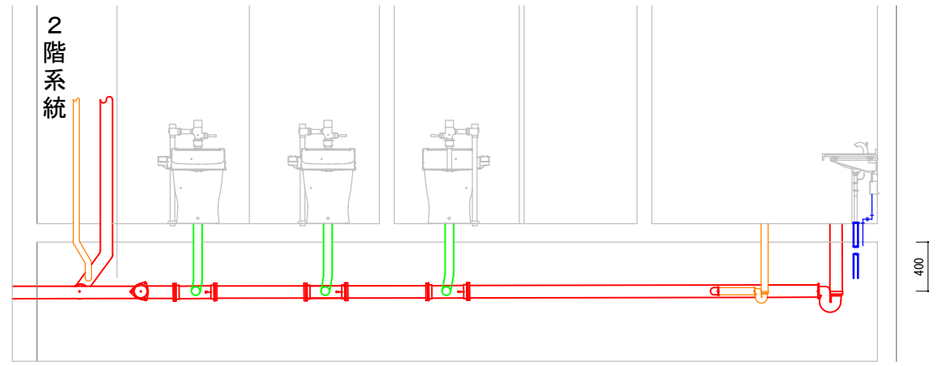
3,175

3,175

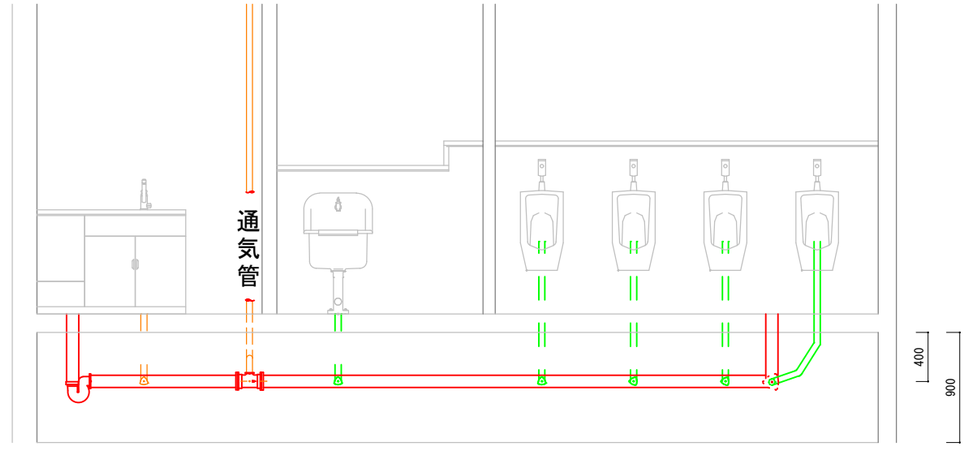
・施工標準図（給水管撤去・新設）

・施工標準図（排水管撤去・新設）

・Y1-Y1’ 排水系統断面図



・Y2-Y2’ 排水系統断面図



凡例：

改修対象配管：呼径図示

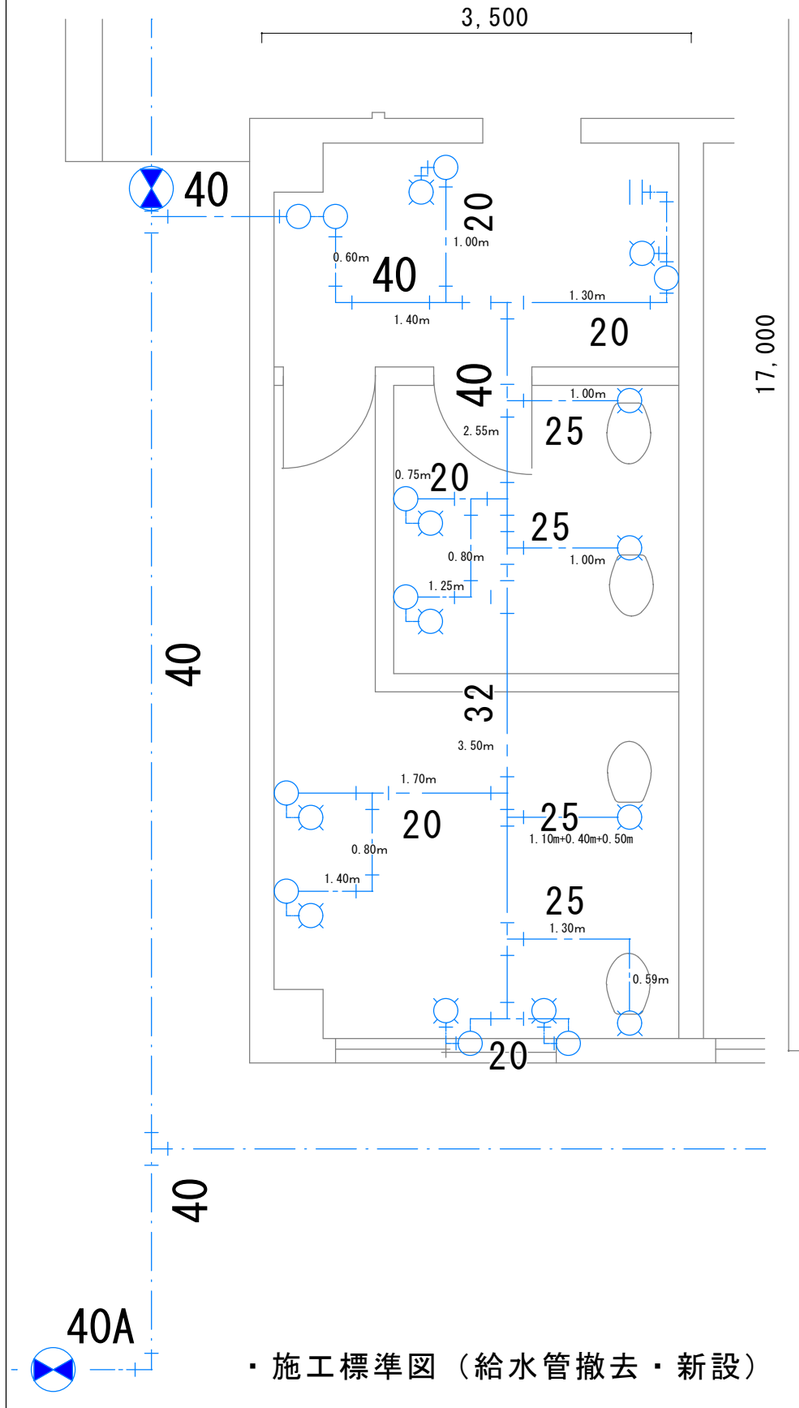
：鋼管

：鋳鉄管

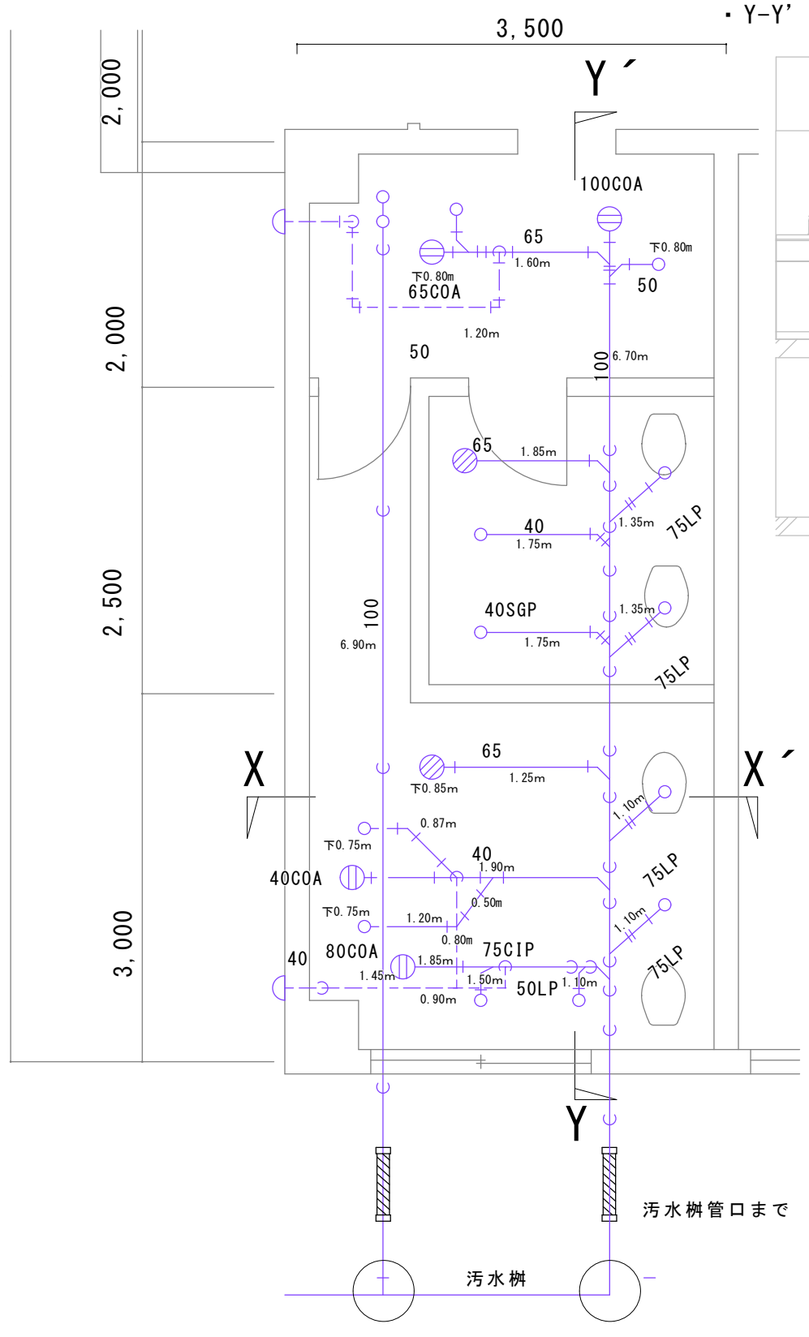
：鉛管

件　　名	地下ピット配管改修工事	縮　　尺	１／５０
図 面 名	３号建物施工標準図	番　　号	４／５
陸上自衛隊東立川駐屯地業務隊管理科		２０２６年９月	

４号建物：施工標準図（撤去・新設）

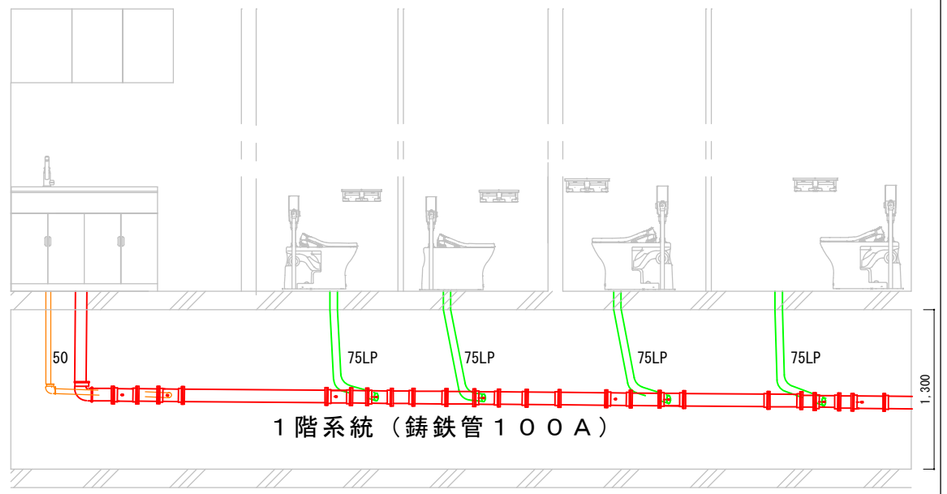


・施工標準図（給水管撤去・新設）

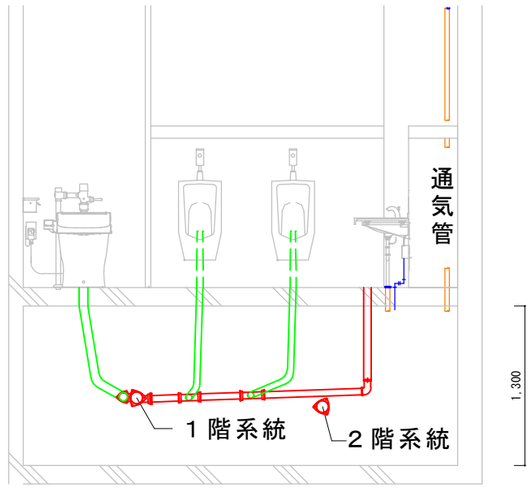


・施工標準図（排水管撤去・新設）

・Y-Y’ 排水系統断面図



・X-X’ 排水系統断面図



凡例：

改修対象配管：呼径図示

：鋼管

：鋳鉄管

：鉛管

件　名	地下ピット配管改修工事	縮　尺	１／５０
図 面 名	４号建物施工標準図	番　号	５／５
陸上自衛隊東立川駐屯地業務隊管理科		２０２６年９月	